

発明の名称: スタイレット

利用・用途・応用分野

医療、獣医療、気管内チューブやカテーテルの挿入

目的・課題

気管や食道にカテーテルを挿管する際、気管や食道内部を照らす発光手段を備える簡易な構造のスタイレットを提供する。スタイレットや挿管用チューブの使い回し防止のため、使い捨てを余儀なくされるように挿入の際に内部を照らす発光手段の再利用を防止する構造を備えたスタイレットを提供すること。

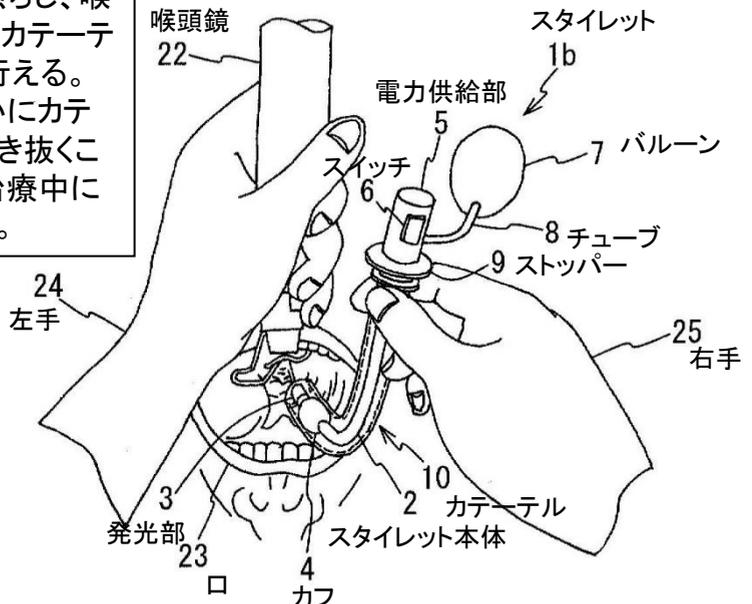
解決ポイント

口腔から気管や食道に挿管するカテーテルを挿入するための使い捨てスタイレット。本体部は、可撓性及び形状保持性を有する線状体であり、発光部は演色性Raが $Ra \geq 90$ である白色LEDで、白色LEDに電力供給する電源と、電力供給回路は、一旦電源に接続するとこの接続を解除できない不可逆スイッチを具備することを特徴とするものである。

研究概要・アピールポイント

光が届き難い気管や食道の内部にスタイレットの端部近傍を照らし、喉頭鏡での確認を容易にしてカテーテルの挿管を容易で安全に行える。カテーテル挿管後は速やかにカテーテルからスタイレットを引き抜くことができる。処置や診察・治療中に発光が途絶えることがない。

【スタイレットの使用状態図】



◆ お問い合わせ先 ◆

有限会社山口ティー・エル・オー TEL: 0836-22-9768 E-mail: tlojim@yamaguchi-u.ac.jp